

## 令和二年度 訓示

令和2年度開始に当たり、訓示を述べたいと思います。

年明け早々、新年訓示を述べました。[①令和二年 新年訓示] その次に、全職員研修会では、令和2年度に入る前に令和2年度の経営方針を発表しました。[②令和二年度 訓示] まず、そのことをおさらいして述べます。

そのことに加え2つ、昨今「働き方改革」が言われていますので、新たな話をしたいと思います。1つは、それは、★『**凡事徹底**』ということについてお話ししたいと思います。この言葉は、ご存じの(株)イエローハットの創業者(現取締役相談役 かぎやま ひでさぶろう **鍵山 秀三郎** 氏)が言った言葉で、“**当たり前前**のことを**当たり前前**にやるのではなく、**当たり前前**のことを**人には真似できないほど一つ一つの行動にこだわって一生懸命やる**” “**何でもない平凡なことをしっかりやっていく**” という意味の言葉です。

毎日のその積み重ねが大きな違いを生み出し、微差の積み重ねが大差となるということです。平凡で当たり前前を、まずはしっかりとできるようになることが重要であり、その積み重ねが将来、大きな仕事を成し遂げる土台になるのです。

幸せな人、成功する人は、大抵こうした小さなことを大切にしています。

何事も一時的・一過性の取組みなら誰でも実践できますが、それをやり続けるということになるとそれなりの覚悟と努力が必要となってきます。即ち、「**工夫なきところに継続なし**」という名言にあるように続けて行くにはそれなりの工夫がいるということなのです。

★  
2つめは、**3つの幸せ**があるということです。[鍵山氏 提唱] **これを分かって行動することは**私達の施設にとって、**非常に重要な精神**であると思っています。

### 1. してもらう幸せ

赤ちゃんの時、おっぱいを飲ませてくれたり、オムツを替えてくれましたね。そのとき皆さんは幸せでした。これが、「してもらう幸せ」です。

### 2. できる幸せ

字が書けるようになった。一人で自転車に乗れるようになった。サッカーがうまくなった。これが「できる幸せ」です。

### 3. してあげる幸せ

これが一番大切なことだと言われています。人がしてほしいことをしてあげれば喜ばれますね。そして、人が喜んだ姿、喜んだ顔を見た時に自分が幸せになります。これが「してあげる幸せ」です。

このような**誰しも望む幸せを理解し、実行することこそが理念の追求につながる**とともに**幸せの輪を広げ、良い人生を送ることができる**のです。